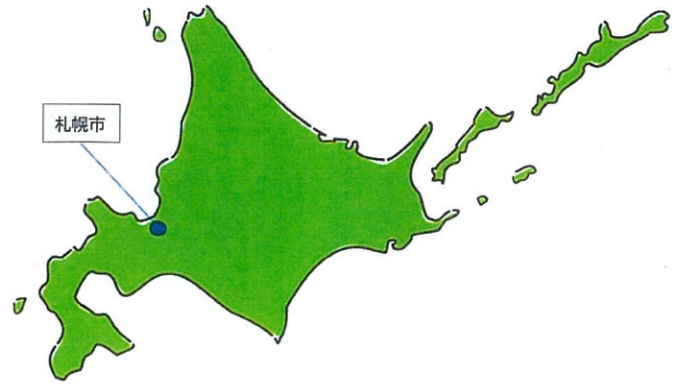


終わりになき図書館ジャーニー vol. 0



こんにちは、加藤 重男 です

1989年から91年までロンドンの日系書店勤務を除いて、生まれも育ちも東京。高校時代のコンビニでの雑誌担当が本の仕事の始まり。書店、出版社、洋書販売会社、公共図書館などを経て、2018年3月家族と札幌へ生活拠点を変えました。

なぜ北海道に移住したの？

具体的にどんな仕事してきたの？

6年北海道で生活してみよう？

東京には帰らないの？

などなど、書き出したら前進しないので、流れの中で触れていきますね。

札幌に移住して北海道リージョナルリサーチにお世話になりながら、北海道図書館研究会という有志による勉強会を立ち上げ、北海道新聞などちらっと執筆したり、取材、企画、講演などいろいろやっています。

昨年3月『北海道の図書館員が薦めるブックガイド』の編著として中西出版より刊行させてもらいました。

<https://nakanishi-shuppan.co.jp/books/normal/20230317-1615/>

ご覧いただきましたか？

本書片手に道内各地へ、是非旅に出てみてください。

2018年3月から6年間各地の図書館を中心に訪問しましたが、まだ一步も踏み入れていない地域もたくさんあります。私は運転免許を持っていないので、基本的に公共交通で行動しています。たまに図書館の方や友人の車に乗せてもらったりしています。この春のJR北海道の運賃改正(もしかして来年も?!)、バスの減便や廃止は強い焦りを感じるほどの危機感があり、取材の限界すら思ったりしています。

旅行者も急激に増加したことで、宿泊先も高騰しています。コロナの頃はびっくりするほど安く各地を訪問できました。

図書館はもちろんですが、各地訪問して感じた町の様子なども綴りたいと思います。最近物忘れが多いので、記憶がどこまで残っているか不安ですが…。

おおよそ1ヶ月に2回配信するようにします。

しばらくお付き合いください。では、どこから行こうかな？

作成：2024年5月24日